

町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500



赤い指

東野 圭吾 著

「早く帰ってきてほしいんだけど」。
前原昭夫が、妻から切羽つまった様子の電話を受けたのは、金曜の夕方だった。重い気持ちで家に帰ると、庭に幼い少女の遺体が。部屋に閉じこもる息子のやったことなのか。
事件と向き合うことで昭夫は、家族と向き合うことになるが――。

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

明日の記憶

萩原 浩 著



急速に物忘れが激しくなった広告代理店の営業部長である佐伯。会話中、俳優の名前がでてこなかったり、買い物に出かけようと車に乗った瞬間、家の鍵をかけたか不安になったりと、最初は些細な物忘れだったが、症状は日に日に酷くなり、とうとう仕事の約束まですっぱかしてしまう。意を決して精神科に診断に行くが、そこで告知された診断は若年性アルツハイマーだった。

長島文芸

明神俳句会

黒潮の色深く締め初鯉	平山 風鳥
海女の声夕暮せまる花薊	平山 勝子
サンガラス選び青年大人びし	大堂 早苗
戦場や大竹しなる鯉船	筑前 初市
筥の絵手紙となり折り返す	二階堂妙子
売られ行く牛ふりむかず夏薊	山崎加代子
サンガラス本音にふるる術もなし	関 佳代美

長島短歌会

夫と居て曾孫あやせばしばし吾等に 幸せ呉るるこの幼子は	岩下 千恵
シヨッキングピンクに光る田螺卵 今年も早苗に見ゆる寂しさ	米尾 和子
ゆらゆらと蛩舞ひ来ぬ夫の忌も 近づく夜の島のひとり居	長野 敬
青シート張らるる事件つづきたる 我が住む島は穏やかにあれ	中山タマエ
春の日の乾くいちにち草抜きて 食ふる夕餉のあらかぶうまし	濱畑 松枝

壹岐島に潮風吹きて磯の辺に

いか干す人等腫やわらか 一日を祈りの中に暮れて行く 八十八カ所友と巡れり 桜葉の重なる影の涼風に 万歩の旅は嬉しかりけり 亡き夫の植へし紫陽花見つめつつ 心の揺れにむき合ひて居り 梅雨晴れの庭先明るく黄の花は 苦瓜糸瓜絡みて咲けり ピカピカのランドセル背に部屋中を 駆け回る子の瞳輝く	浜田美代子
	林 妙子
	林 ヒロ
	松元 睦子
	町田キクエ
	吉田 映子